

桜に浮かぶ麒麟：
満開のサクラとともに雨にかすむ日本橋界わい



撮影：2014年4月（東京都・中央区日本橋）

◆桜を際立たせるシルエット

重厚な石橋でつくられた現在の日本橋は2011年に100周年を迎えました。橋面の舗装や高欄は見違えるように洗浄され、映画“麒麟の翼”に登場した街灯モニュメントは、橋詰桜を背景に輪郭がくっきりと浮かび上がります。

◆国重要文化財の価値の重み

桜は植え替えても30年で立派に見えるものです。橋の上に架かる首都高速道路は50年たち、その存在を巡り再構築の議論が起こっています。時代を超えて生きる文化財は、前より古くなるどころか存在感価値はさらに高まることでしょう。

岡村幸二（JRRN会員）